

クローズアップ



建物外観

# 新大阪第2NKビル

松井 優希  
(Yuki Matsui)  
東芝エレベーター株式会社  
関西支社 営業第一部

永上 陣  
(Jin Nagaue)  
東芝エレベーター株式会社  
関西支社 営業技術部

## 1. はじめに

新大阪第2NKビルは、新たなビジネス拠点としてオフィス需要が見込まれる新大阪エリアで、10年ぶりに誕生した大型オフィスビルです。1フロア約450坪の無柱オフィス空間となっており、多様なオフィスレイアウトに対応しています。

また、大規模災害時には非常用発電機により最長72時間の電力供給を実現しています。さらに、2回線受電により安定した電力供給が継続可能となっており、新大阪エリア最高クラスのBCP対応仕様となっています。

エントランスホールは建物内の各機能を結ぶ「コミュニケーション・ハブ」として位置づけられ、人々の交流が促進されるように家具や植栽を配置し、その場に留まることの出来る空間を提供しています。

機能面では負荷別空調や加湿調整機能により快適性と省エネ性を両立しています。

新大阪エリアは、リニア中央新幹線や北陸新幹線延伸の構想もあり、今後も交通の要所として益々の発展が見込まれます。本物件は、BCP対応や感染症対応など、アフターコロナの期待に応える充実した仕様を盛り込んだオフィスビルとして開業を迎えました。

## 2. 建物概要

所在地：大阪府大阪市淀川区宮原四丁目5番41号  
 建築主：JR西日本不動産開発株式会社  
 設計：株式会社 大林組  
 施工：株式会社 大林組  
 建築用途：事務所

敷地面積：3,206㎡

建築面積：2,053㎡

延床面積：25,736㎡

構造：S造

階床数：地上13階

建屋高：59.9m

工期：2020年8月～2022年1月

竣工：2022年1月

## 3. 昇降機設備

昇降機設備は、乗用8台、非常用2台のエレベーター10台が設置されています。

感染症対策として客用エレベーターの全号機で、センサー組み込み式の非接触ボタンを採用しており、ボタンに指を近づけるだけで、乗場の呼び登録やかご内での行先階登録が可能になっています。非接触ボタンは通常のボタンと異なり、特徴的なピクトグラムを表示することでセンサーが組み込まれていることを視覚的に解り易くしています。

また、密集状態への対策として、一般的なエレベーターよりも乗車率が低い段階でブザーを鳴らす「混雑時お知らせブザー」を採用しており、満員通過設定についても設定値を低く設定しています。このように非接触、密回避といった面から感染症対策に取り組んでいます。

群管理仕様については利用状況に合わせて運用方法を変更できるように、8台群管理機能と、低層バンクと高層バンクに分割する群管理機能を有しています。

クローズアップ



1階 エレベーターホール



2階 エレベーターホール



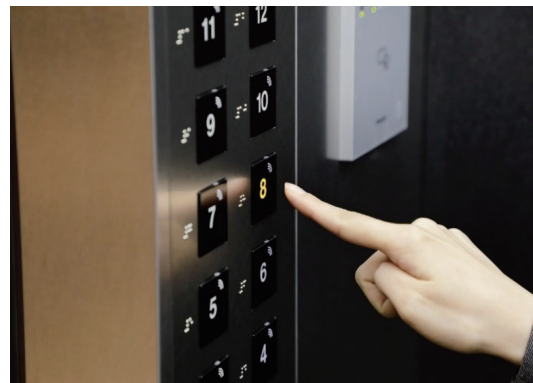
P7号機 かご内 (戸閉時)



P7号機 かご内 (戸開時)



乗場非接触ボタン



かご内非接触ボタン

エレベーター仕様 (計 10 台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
P1~P8	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1600	24	105	8	13(1~13)	東芝	車いす仕様 (P4、8)
E1	〃	〃	乗合全自動方式	1150	17	105	1	13(1~13)		兼非常用
E2	人荷用	〃	〃	1600	24	105	1	14(1~13、R)		〃